

第 2 期北海道アルコール健康障害対策推進計画の策定について

1 計画の位置付け

アルコール健康障害対策基本法第 14 条第 1 項に定める都道府県計画として策定

2 計画期間

令和 3 年度から令和 7 年度までの 5 年間

3 計画策定の考え方

法令に基づき策定される、保健、医療、福祉の計画等との整合性を図り、アルコール健康障害の発生、進行及び再発の各段階に応じた取組を行う。

取組状況及び評価については、推進会議構成機関及び庁内連絡会議委員の進捗状況及びスケジュール（平成 29 年度から令和 2 年度）を確認する。

【関連する主たる計画等】

北海道医療計画、北海道健康増進計画すこやか北海道 2 1、北海道障がい福祉計画、北海道自殺対策行動計画、北海道飲酒運転の根絶に関する条例、北海道青少年健全育成条例 等

4 アルコール健康障害対策の基本的考え方

アルコール健康障害対策推進基本計画に基づき、次の基本的な考え方により対策について検討を進める。

- (1) 正しい知識の普及及び不適切な飲酒を防止する社会づくり
- (2) 誰もが相談できる相談場所と、必要な支援に繋げる相談支援体制づくり
- (3) 医療における質の向上と連携の促進
- (4) アルコール依存症者が円滑に回復、社会復帰するための社会づくり

5 計画部会について

資料 2 のとおり